

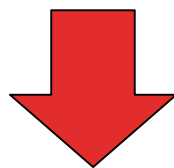
# 静岡県肝疾患かかりつけ医制度 について



# 肝疾患かかりつけ医とは

## 背景

- どこの医療機関を受診したらよいかかわからないのでリスト化してほしい（患者団体等）
- 検査陽性者が専門医療機関への適切な受診に結びついていないのではないか（肝疾患診療拠点病院連絡協議会）
- 幅広く手を上げていただくため、登録要件については、厳格に規定する必要はないのではないか



肝炎患者等が安心して継続的かつ身近な医療機関を受診できる体制を確保するため、平成24年度から肝疾患に係る診療を行う医療機関を「肝疾患かかりつけ医」として登録し、県ホームページ等で県民に周知

# 肝疾患かかりつけ医の要件

- 1 肝炎の**初期診断**に必要な検査を実施できること（血液検査）
- 2 インターフェロン等の抗ウイルス療法や肝庇護療法等の**肝炎治療を**  
**実施**できること（専門治療を行う医療機関との**連携による治療**を含む）
- 3 **肝臓病手帳**の活用に協力できること
- 4 **地域肝疾患診療連携拠点病院と連携し**、地域連携クリティカルパスの  
活用に協力できること
- 5 静岡県肝疾患診療連携拠点病院等が実施する肝疾患に関する**研修会を**  
**受講**できること

## 肝疾患診療連携拠点病院

（肝疾患相談支援センター併設）  
順天堂大学医学部附属静岡病院  
浜松医科大学附属病院

診療支援化  
情報の共有

## 地域肝疾患診療連携拠点病院

26医療機関

人材育成  
（研修会）

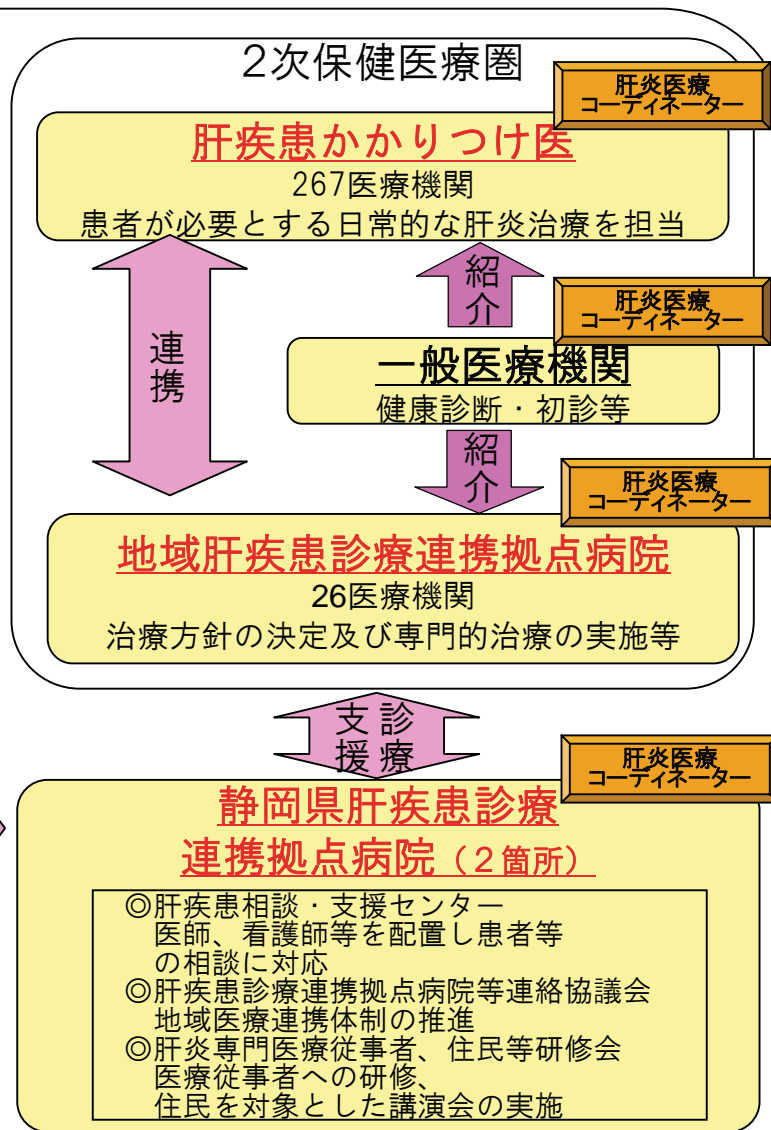
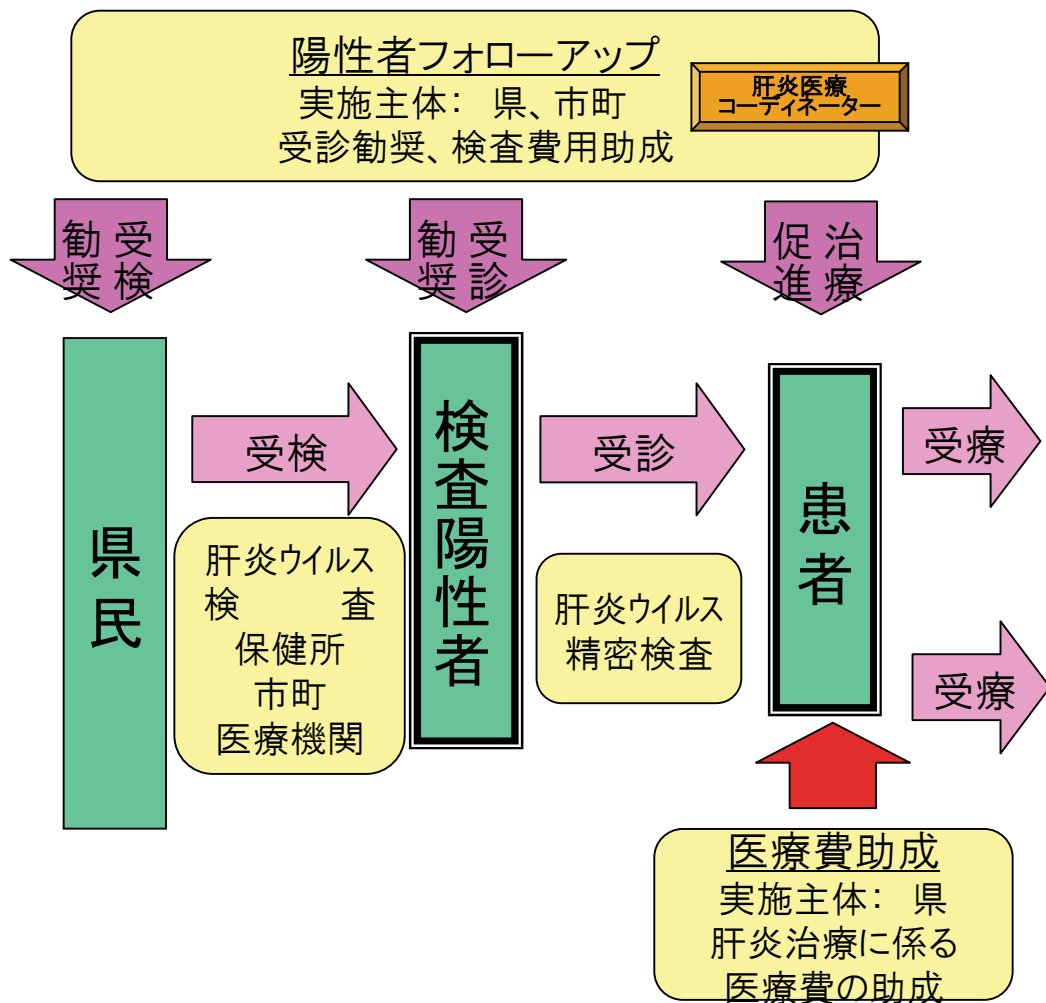
・肝臓病手帳の活用  
（適切な定期フォロー）

地域連携

## 肝疾患かかりつけ医

267医療機関

# 静岡県の肝炎対策推進体制



**静岡県肝炎医療対策委員会**  
総合的な推進体制の整備  
肝炎対策推進計画の推進・評価

# 肝疾患かかりつけ医登録状況

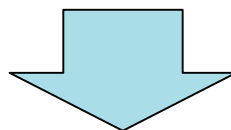
圏域名	市町名	登録医療機関数推移				
		H28	H29	H30	R1	R2
賀茂	下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町	19	18	18	18	18
熱海伊東	熱海市、伊東市	11	11	12	12	11
駿東田方	沼津市、三島市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町	64	65	63	63	63
富士	富士宮市、富士市	28	28	28	27	27
静岡	静岡市	64	63	63	61	61
志太榛原	島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	22	22	20	18	16
中東遠	磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市、森町	25	25	25	24	23
西部	浜松市、湖西市	48	50	50	50	48
計		281	282	279	273	267

# 肝疾患かかりつけ医と拠点病院に関する実態調査について

## 調査背景

肝疾患かかりつけ医の登録制度の開始から6年が経過し、  
その間IFNフリー治療の登場などにより、  
肝疾患診療を取り巻く環境が大きく変化している中、

- 現行の要綱に規定する肝疾患かかりつけ医の役割や登録条件などが  
実態から乖離しているのではないか
- 登録制度がうまく機能していないのではないか



**現状を把握するため、実態調査を実施**

調査期間：令和元年6月～令和元年8月

過去1年間の実績に基づき回答を依頼

回答率：肝疾患かかりつけ医 54.1%(151/279)

地域肝疾患診療連携拠点病院 69.0%(20/29)

## 実態調査結果の概要（受診状況・連携状況）

### 【肝疾患かかりつけ医】

- 約7割（70.9%）の施設でウイルス性肝炎患者が定期的に受診しており、約4割（39.1%）の施設で抗ウイルス治療を行っている
- 約4割（44.4%）の施設で肝疾患患者の拠点病院への紹介実績があり、約5割（53.7%）の施設で拠点病院からの紹介実績がある

### 【地域肝疾患診療連携拠点病院】

- 8割を超える施設で肝疾患患者の肝疾患かかりつけ医からの紹介実績と肝疾患かかりつけ医への紹介実績がある

	肝疾患かかりつけ医		地域肝疾患診療連携拠点病院	
	施設数 N = 151	割合 (%)	施設数 N = 20	割合 (%)
① ウイルス性肝炎患者が定期に受診している	107	70.9	20	100
② 抗ウイルス治療を行っている	59	39.1		
③ 肝炎新規診断実績の有無（紹介も含む）	66	43.7	20	100
④ 紹介実績の有無	67	44.4	17	85.0
⑤ ④うち、戻り紹介実績の有無	34/67	50.7	15/17	88.2
⑥ 逆紹介実績の有無	36	53.7	14	82.4



## 肝疾患かかりつけ医と拠点病院の連携について

・令和元年度の調査によると、約4割(44.4%)のかかりつけ医で肝疾患患者の拠点病院への紹介実績があり、約5割(53.7%)のかかりつけ医で拠点病院からの紹介実績があるなど、一定の連携がとれている

→ 肝機能データの記入に加え、肝臓検査スケジュール(参考例)も記載されている「肝臓病手帳」等を活用することにより、連携を促進してはどうか

### 肝臓病手帳とは

- ・浜松医科大学医学部附属病院を含む西部肝臓病診連携研究会の監修を受け作成
- ・2012年度から、静岡県肝炎対策推進計画に本手帳を位置付け活用を促進



肝臓検査スケジュール (参考例)

病態	【慢性肝炎】>>>>>【肝硬変】	
	血小板数15万以上	血小板数10万以下
AFP and/or PIVKA-II	約1~3ヶ月に1回	約1~2ヶ月に1回
画像診断	エコー検査	約6ヶ月に1回
	CT or MRI	12~24ヶ月に1回
		約3ヶ月に1回
		6~12ヶ月に1回

抗ウイルス療法でウイルスが消失しても、  
**発癌リスクは残るので、治療後も画像診断、腫瘍マーカーの経過観察は必須**です。